

かやぶき民家で 草木染め

～葛(クズ)編～

葛は花から根まで余すことなく利用することができる万能植物。葛のつるは現代ではリースづくり等に使われますが、昔は繊維を取り出し葛布とし利用されていました。根は葛粉が取れ、花は秋の七種のひとつ。乾燥させればポプリやハーブティーとしても楽しめます。そんな葛の葉っぱを使って、草木染をしてみましょう。どんな色に染まるかな？

日 時：6月 7日 (土) 12:30～15:30

場 所：尼崎の森中央緑地 かやぶき民家

講 師：三木くに枝さん(ひとくら草木染森遊工房 代表)

定 員：先着順 10組

**参加費：花柄ジャガード大判ハンカチ 1枚につき 800円
～52×52cm～**

**申し込み方法：電話または窓口で
(5月7日より受付開始)**



※葛の葉
川沿いや空き地、
舗装されていない
堤防沿いなど、どこ
でも生えています。



※葛の花
9月頃に紫色の花が咲きます。



昨年度の染色例です
その年の気候などによって色は
変わってきます。今年はどんな
色に染まるかな？

<問い合わせ・お申込み>

尼崎の森中央緑地パークセンター

尼崎市扇町33-4 TEL06(6412)1900

